

1. 件名：ALPS 処理水海洋放出時の海域モニタリングにおける異常と判断する際の考え方に関する面談
2. 日時：令和5年1月17日（火）17時30分～17時45分
3. 場所：原子力規制庁 6階会議室
4. 出席者：  
原子力規制庁  
原子力規制部  
東京電力福島第一原子力発電所事故対策室  
竹内室長、石井係長、高橋係員  
塩唐松係長（テレビ会議システムによる出席）  
東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー  
プロジェクトマネジメント室 6名（テレビ会議システムによる出席）
5. 要旨：
  - 原子力規制庁は、東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）に対して、ALPS 処理水海洋放出時の海域モニタリングにおける異常と判断する際の考え方について、現在申請中の ALPS 処理水の海洋放出時の運用等に係る実施計画の変更認可申請の補正の中で記載するよう求めた。
  - 東京電力から検討の上、対応する旨の回答があった。
6. 資料：
  - なし